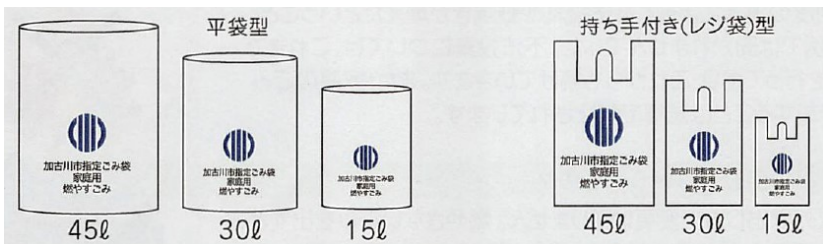


指定ごみ袋制度を導入へ

定例会において、指定ごみ袋を導入することに決定しました。サイズは3種類、ごみ減量の効果が期待できます。



いつから？

ごみ袋の販売は、令和2年12月ごろからの予定。
令和3年5月までは、これまでのごみ袋も使える、移行期間です。
完全実施は令和3年6月1日から。これまでのごみ袋だと収集されなくなります！



加古川で研修会を開催！（中村企画）

関西若手議員の会の研修会を、加古川で開催しました。近畿各地から議員が集まり、各テーマにおいて活発な質疑や議論がなされました。担当者としては、無事に終わってホッと一息。これからも若手で切磋琢磨し、より良い地域・国のために頑張ります！

リョータがゆく！ともに成長・子育て日記



最近子どものオムツがとれまして、ごみの減量化に驚いています(笑)。1袋は使っていましたからね。重いし…。まだ失敗することもあります。しかし、オムツがとれると完全に「赤ちゃん」でなくなるような感じがしますね。オムツ替えは結構やったのですが、仕事の一つ無くなったような(笑)。ですが、成長の分、私も新たにやらないとならないことも増えるのでしょね。ともに成長せねば！と思うこの頃です。

中村亮太 PROFILE

1981年4月4日生まれ 平成22年より現職・3期目 白陵中学・高校
関西学院大学法学部卒、神戸大学大学院 博士課程前期修了（政治学修士）
尊敬する人物は後藤田正晴・三木武吉・土方歳三
加古川町木村にて、妻と娘3人暮らし。福祉環境常任委員長を務める。

後援会員募集中！

なかむら亮太後援会では、後援会員を募集しております。会員の皆様には、後援会報のほか様々なご案内を差し上げます。また同時に、市政報告書をご近所にお配りいただけるボランティアの方、後援会看板をご自宅や店舗等に設置いただける方も募集しております。ぜひ、下記までご連絡下さい。

TEL : 079-427-9395 (会派控室) ・ 079-425-3811 / FAX:050-3156-1255 /
E-MAIL : info@ryotanakamura.com HP : http://ryotanakamura.com/



市政報告 リョータ ジャーナル

NO.40
2020年1月発行
なかむら亮太後援会



未来へ！
～次世代に誇れる加古川のために～



令和2年。
今年も市政情報をお伝えし、皆様のお声をいただいて、より良いまちにしていきます。

加古川市議会議員

なかむら 亮太

令和元年第4回定例会

議案第53号	令和元年度加古川市一般会計補正予算（第3回）	賛成多数可決
議案第64号	加古川市医療の助成に関する条例の一部改正	全会一致可決
議案第65号	加古川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	全会一致可決

中学3年生までの医療費が無料に！

～医療の助成に関する条例の一部改正～

- ①こどもに関する医療費助成制度の所得要件を廃止する
→中学校3年生までの通院・入院に関する医療費を、所得に関係なく無料に！
- ②障がい者に係る医療費助成のうち、60歳以上で身体障害4級にあたることを対象から省くなど

※令和2年7月1日から



1. 児童生徒の学力と学習状況について

全国一斉学力テスト

目的

学力と学習状況の検証と改善

加古川市の児童・生徒の状況

学力面では、中学生・小学生とも全国平均並み（項目により課題あり）

学習状況面では、家庭学習や読書習慣に課題が見受けられる。

Q：改善のための動きは？

学力面

A：教育委員会で良かったもの・課題があったものを示し、校長会で周知したうえで、学校で分析し改善を指示している。今年度は国語に課題が見られた。

一方でこれまで課題であった思考力・判断力・表現力等を図る問題では改善が見られた。加古川独自の勉強法である協同的探究学習の成果と
思っている。

学力テストの目的を考えれば、課題を洗い出して、改善を行わなければならない。現場ではどのように活用しているのか？
結果に一喜一憂する必要はないが、改善された結果が見えなければいけない！

学習状況面

A：教育委員会でリーフレットを作成し、保護者への周知・啓発を行っている。家庭学習では、「家庭学習の手引き」を活用して取り組みを進めている。読書については、図書ボランティアとの連携により環境整備や、読書月間を設けてスタンプラリー企画を行うなど工夫している。

取り組みの成果もあって、今年度はやや上向きの結果が出ており、継続して取り組む。

自習環境（自習室）について

中高校生の声



中央図書館は遠い…

部活終わりだと閉まっている…

家だと兄弟もいるし、集中できない…

夏休みなどは、朝早くから並ばないと座れない…

そもそも席が少ない…

子どもの自主学習を推奨するにも関わらず、その環境が整っていないのではないかと
上へ

中学校の教室の利用は？
（平成30年12月議会で提案）

公民館の利用はできるか？
（初提案）

中高生の声から、身近にある公民館を自習室として開放してはどうか？
公民館の空き解消にもなるし、子どもと地域のつながりを生むこともできるのではないかと
上へ

長期休業中は全中学校で開放！
定期テスト前などでも、自習室として開放する中学校が8校に。

進展アリ！

現状は
両荘公民館：一部開放
平岡・尾上・東加古川：講座対象者に学習支援

活用は？
A：公民館としても、若年層が足を運ぶきっかけとなり、公民館を拠点とした活動に繋がることが期待できる。
特に5時～7時の間などは会議室などの空きが目立っており、それらを踏まえて設置に向けた検討を行いたい。

2. SDGsと加古川市総合計画について

SDGsって？

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のこと。2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓い、日本としても積極的に取り組んでいます。



SDGsのロゴ最近、見かけることが増えていますか？

加古川では？市長答弁

「総合計画の各施策をSDGsの各目標と関連づけるなど、次期総合計画への反映について検討する。また、次期総合計画や計画に基づく取り組みをPRする際に、SDGsの考え方と関連づけて発信していくことで、より効果的な周知を図る。」

ただし！

関連付けは、ある意味で簡単にできる！このままでは単に記載しただけ、「やっていますよ」というだけになってしまう恐れがある。

加古川市独自で、複数の目標を組み合わせ、事業と絡めて実現への具体策とすべき！